



電子開発実験群

(Electronics Development and Test Group)

部隊概要

電子開発実験群は、地上電子器材の装備品に対する試験評価等を実施するとともに、基地等周辺の電波環境調査を実施している部隊です。

Electronics Development and Test Group has responsibilities to test and evaluate ground communication and electronics equipment and to conduct radio wave environment surveys around each base.

基本任務

- 1 地上通信電子器材等の試験及び評価
- 2 地上通信電子器材等の基礎的運用研究
- 3 防衛装備庁の実施する技術試験及び技術研究に対する協力
- 4 電波環境及び通信の品質に関する技術調査

編制組織



支援器材

電波環境測定装置（J/M S M-6）は、電力や周波数等を測定する装置で、電波環境技術調査に用います。電波環境技術調査は、電波関連機器の間の電波干渉の調査とその対策を検討するために本装置を全国に展開します。本装置で取得したデータはデータ解析プログラムを用いて解析するとともに、技術情報としてデータベース化を図っています。



電波環境測定装置
(J/M S M-6)

地上通信電子器材等の実用試験等

J/F P S-7は、既存レーダーの老朽化対応並びにステルス航空目標等に対する探知能力及び高機動目標に対する追尾能力を備えた警戒管制レーダーであり、平成28年度に実用試験を終了しました。



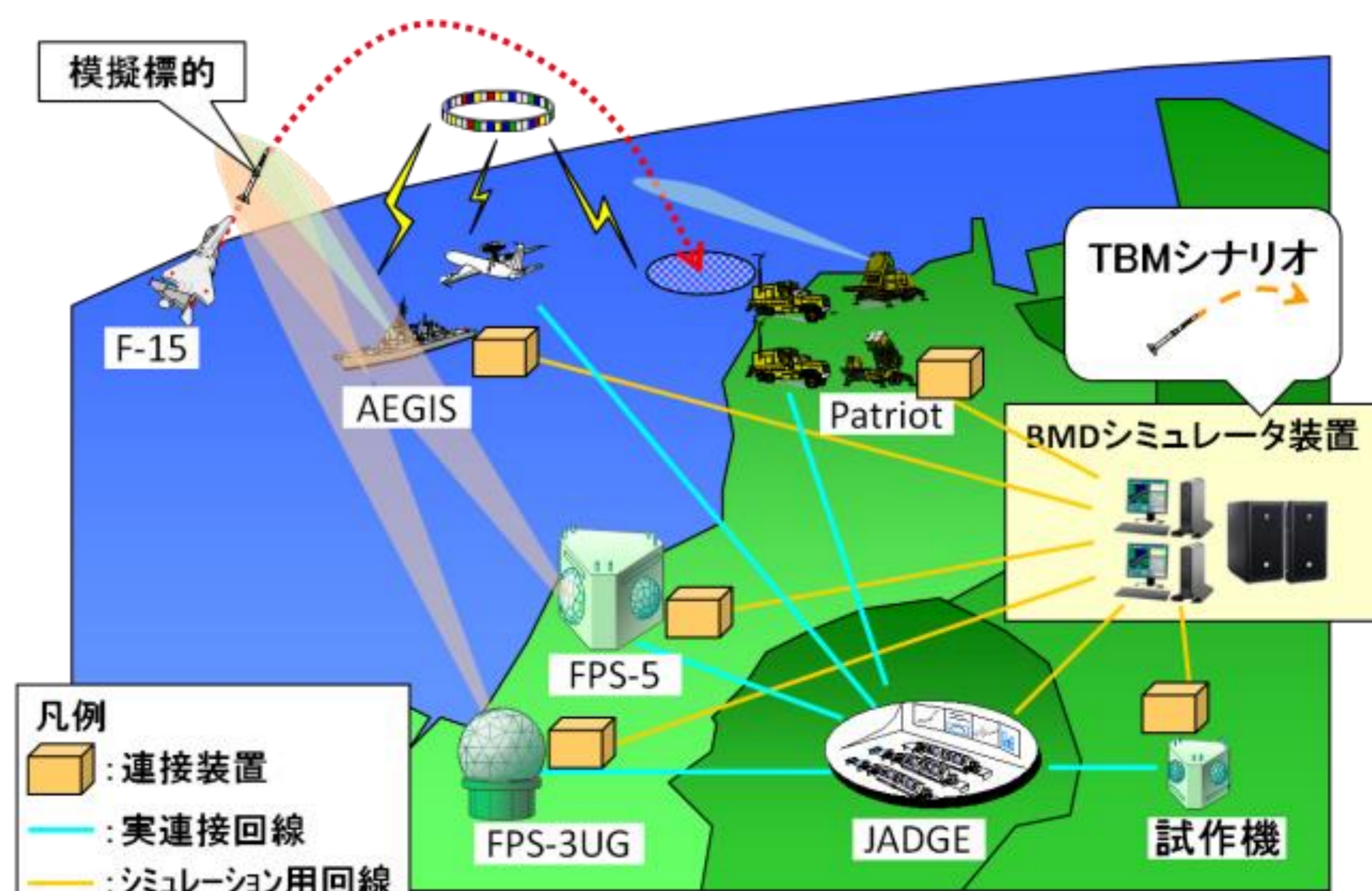
固定式警戒管制レーダー装置（J/F P S-7）

自動警戒管制システム（J A D G E）は、自動警戒管制組織（B A D G E）の後継として導入されているシステムで、BMDシステムの指揮統制機能を付加されており、平成20年度に実用試験を終了しました。



自動警戒管制システム（J A D G E）

BMDシステムは、センサー、自動警戒管制、ミサイル及びイージス等の各システムと接続して機能します。我が国のBMDシステムを運用面及び技術面から総合的に検証するため、平成24年度にはBMDシステムの技術的資料を収集して総合検証が終了しました。



BMDシステム総合検証